

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	くらすびつつkids		
○保護者評価実施期間	2024年 1月 20日		～ 2025年 2月 21日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	20名	(回答者数)
○従業者評価実施期間	2025年 1月 20日		～ 2025年 2月 21日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6名	(回答者数) 6名
○事業者向け自己評価表作成日	2025年 2月 28日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	独自のプログラムを作成しています。	ABA療育(応用行動分析)を軸に全ての課題の達成状況を試行回数毎に記録しています。これによって子どもの成長が数値化して確認できるようにしています。	今あるプログラム以外でも、子どもに必要な課題があればその都度新たなプログラムを増やしてより充実させていきたい。
2	職員間で統一された療育をおこなっています。	毎日ミーティングを行い前日のフィードバックや支援方針を職員が全ての児童や保護者の様子を把握できるようにしています。	職員研修の時間を出来るだけ多く作り、職員全体でのスキルアップを目指していきたい。
3	月に1度程度の保護者面談をおこなっています。	細目に面談することで、保護者や子どもたちの困り感を知り、素早く支援に反映させたり、必要であれば関係機関とも積極的に連携をとっています。	たくさんの関係機関と連携が取れるようにしていきたい。

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	送迎を行っていない	療育の質に力を入れるため、職員が送迎に出る時間を職員間でのミーティングや勉強会を行う時間として、支援の質の充実をはかっています。	送迎を行えない分、これからも質の高い支援を行っていきます。
2	短時間の預かり	お勉強だけでなく遊びの時間も全てプログラムに基づいて訓練を行っております。子どもたちの年齢や発達段階に合わせてより集中できる効果的な時間の設定を行っています。	1日型の児童発達支援も展開できればと考えております。
3	放課後等デイサービスがない	就学前と就学後では、支援の内容や対応方法も大きく異なってくるため、枠組みを絞って事業をしております。	今後、新たに放課後等デイサービスの展開も検討しております。